

3 町民が町に愛着を持ち、PRできるようになることで、新しいひとの流れをつくる
 ⑧ 「I♥IKEDA」町民による池田の魅力発信

自分たちが住む池田町の魅力や良さに改めて気づき、その魅力を町外へも発信できるようになることを目的として、町民に向けた情報誌を作成するプロジェクト。
 本年度は、新たに編集委員を募集し、町民編集委員4名、池田高校の高校生2名（生徒会広報委員）、町職員4名でI♥IKEDA編集委員会を立ち上げ情報誌作成に取り組む。

●実施内容

- ・I♥IKEDA編集委員会の結成
 ⇒ 町民編集委員4名・池田高校生2名・町職員4名 計10名
- ・編集委員会でデザイン、取材、校正を行う
 ⇒ 編集委員会 全8回開催（2/27現在）

●KPI達成状況

- ・町民からの投稿数
 〈目標〉平成28年3月 100件
 ⇒ 〈結果〉平成28年3月 121件
- ・池田町の魅力を、他市町に勧めたいと感じる人の割合
 〈目標〉平成32年3月 70%

●進捗状況

・情報誌編集

昨年度のデザインを引き継ぎながらも、文字の大きさ等の前回の情報誌の改善を行った。
 また、今回の情報誌のテーマとして、池田に住む子育てママを意識した内容を目指し、中心の記事を「ママのためのママによるママ目線の情報」にすること等の工夫を入れ、前回との内容の差別化を図った。

編集内容は昨年度の「いけめし」「いけ体験」「いけ歴」「いけこう」を引き続き採用。新たに、以下の内容を設ける。

「いけママ」：池田で活動する子育てママ達『ママカフェ』の活動紹介

「いけ地区」：各地域の紹介。名前の読み方や方言等、池田のあるあるネタを載せる。

「いけびと」：池田で活躍する大人を紹介。

「いけ店」：飲食店以外の池田のお店の紹介。

本年度は情報誌の内容に関する取材は町民メンバー・池田高校生が中心となっており、取材を通じて、メンバー自身が池田町の新たな魅力や良さに気づき、発信していく。

情報誌第2号は発行部数15,000部。
 内8,000部は平成29年3月号広報とともに町内全戸配布。

●今後に向けた課題

- ・新規編集メンバーの発掘。
- ・今後の作成方針。情報誌作成継続のために、どのような運営形態にしていくべきか。

